

令和5年12月8日

米空軍CV-22オスプレイの墜落事故に関する要請結果について

このことについて、本日（8日）、山口県基地関係県市町連絡協議会として、県と岩国市が代表し、国に対し、下記のとおり要請を行いましたのでお知らせします。

（協議会構成自治体：山口県、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町）

記

中国四国防衛局への要請（口頭要請）

（1）日 時 令和5年12月8日（金）8時45分～8時55分

（2）相手方 中国四国防衛局岩国防衛事務所長 島元 和範（しまもと かずのり）

（3）要請者 山口県基地関係県市町連絡協議会

山口県：岩国県民局次長 河村 徹（かわむら とおる）

岩国市：基地政策担当部長 穴水 辰雄（あなみず たつお）

（協議会構成自治体を代表して要請）

（4）国に対する要請内容

- ・ 今回の事故に関する詳細な情報提供、原因究明、早期公表及び再発防止策を講じること
 - ・ 外来機を含め岩国基地で運用される全ての航空機の今後一層の安全管理の徹底及び飛行の安全確保を行うこと
- について、米側に求めること

（5）国からの回答内容

- ・ 飛行の安全確保を最優先として、防衛省としては、米側に対し引き続き、更なる情報提供を求めて参ります。
- ・ 基地周辺住民の皆様のご不安についてはしっかりと受け止め、本日のご要請について、上級機関に報告します。

【参考】米空軍CV-22オスプレイの事故概要

- 令和5年11月29日14時40分頃、鹿児島県屋久島東側の沖合にて、訓練中の米空軍横田基地所属のCV-22オスプレイ1機が墜落事故を起こしたものの。
- 乗員は8名（米軍は乗員8名全員について死亡を認定）
- 飛行経路は岩国基地～嘉手納基地